

園内ちょこっと探検記 13

2023.6.29

どこに逃げよう？

園児A 「ねえ、もしも地震や火事で、園の建物に居られなくなったら、どうするの？」

保育士B 「えっと、その時はね、まず最初に八軒中学校に逃げるんだけど、ダメだったら八軒北小学校に行くんだよ。」

保育士C 「でもさあ、八軒（中）まで遠いよ。八軒北（小）はもっと遠い。りす組さんやひよこ組さんはまだ小さいし、冬、吹雪いてる時とか大丈夫かな？」

◇ 確かに近くはないよね。八軒（中）まで500m、八軒北（小）まで700m以上あります。0歳児や1歳児が、冬の悪天候の中を避難してゆく場面や、街中停電になって、信号のつかなくなった広い道路を横断してゆく姿を想像すると、なんだかとても不安です。

保育士B 「そうだ！ 認定こども園かがやきの姉妹施設が、八軒（中）よりずっと近いところに2カ所もあるよ。」

園児A 「しまいしせつって何？」

保育士C 「すごい仲良しのお友だちってこと。おじいちゃんやおばあちゃんのお世話をしているところなんだよ。」

◇ そうなんです。「八軒ふくろうの森」まで180m、「八軒ふくろうの城」までは250mの至近距離です。食堂、炊事施設も整っています。

そういうことで、避難訓練の時、「八軒ふくろうの森」まで、避難してみました。



園児A 「まず、みんなで素早く表に出たんだよね。」

保育士B 「そうだよ。押し合わないで、手すりを持ってね。」

園児A 「先生たちが、みんなの人数かぞえてたよ。」

保育士C 「逃げ遅れた人が一人でもいたら大変だもん。」

園児A 「みんなおしゃべりしてなかった。」

保育士B 「ほんと、みんな偉かった。」

園児 A 「みんな、頑張って歩いたよね。」
保育士 B 「自動車に気を付けながら、ふくろうの森まで、みんなで5分も掛からなかったね！」
園児 A 「小さいお友だちは、散歩車に乗って逃げてたね。」



◇ 地域の指定避難場所になっている「八軒中学校」まで、うまくたどり着けそうもない場合や、避難する人が集中して収容してもらえないなんて事もあるかもしれません。そんな時、別に避難できる場所があることはとても心強いのです。これからも、いろいろな場面を想定して、避難訓練を行っていかなくちゃね。

By.ぢいち